

2026年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月8日

上場会社名 日本パワーファスニング株式会社
コード番号 5950 URL <https://www.jpfn-net.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
配当支払開始予定日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 072-789-9700
(氏名) 藤井 宏二
(氏名) 金岡 伸郎

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	1,139	3.0	40		38		41	
2025年12月期第1四半期	1,174	4.7	51		68		78	

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 26百万円 (%) 2025年12月期第1四半期 66百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	2.94	
2025年12月期第1四半期	5.50	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	5,297	2,255	42.3
2025年12月期	5,619	2,317	40.9

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 2,239百万円 2025年12月期 2,300百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年12月期		0.00		2.50	2.50
2026年12月期(予想)		0.00		2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,300	4.7	100	856.4	83		70		4.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年12月期1Q	18,688,540 株	2025年12月期	18,688,540 株
期末自己株式数	2026年12月期1Q	4,411,066 株	2025年12月期	4,411,066 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年12月期1Q	14,277,474 株	2025年12月期1Q	14,277,540 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2026年1月1日～2026年3月31日)における日本経済は、個人消費は物価上昇の影響を受けつつも、堅調な企業業績等を背景に雇用・所得環境の改善傾向が続き、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、エネルギー価格の高止まりや物価上昇等によるインフレ圧力の増大と米国の通商政策等の動向、さらには中東情勢の緊迫化による原油高と供給制約等の懸念による世界経済の不確実性の高まりから、依然として先行き不透明な状況であります。

当社グループの業績に関係の深い建設・住宅業界におきましては、新設住宅着工戸数は減少傾向が続き、公共投資や民間設備投資は比較的底堅く推移したものの、鋼材等をはじめとする建築資材価格や人件費の高騰並びに人手不足等の影響により、業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

このような状況の中、当社は自社の原価低減努力だけでは賄いきれない資材価格や人件費等の高騰分については販売価格への転嫁に努めるとともに、製品開発・改良及び用途開発の強化並びにスペックイン活動及び新規顧客開拓など営業体制の強化を進め、また、工場生産の集約化による生産及び物流体制等の合理化を進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,139百万円(前年同期比3.0%減)、営業損益は価格転嫁やコスト削減の推進により赤字幅が減少し、40百万円の損失(前年同期は51百万円の損失)となり、経常損益は為替差益の発生等により、38百万円の損失(前年同期は68百万円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純損益は41百万円の損失(前年同期は78百万円の損失)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における財政状態は以下のとおりであります。

資産合計は前連結会計年度末に比べ322百万円減少の5,297百万円となりました。これは現金及び預金の減少138百万円及び売掛金の減少83百万円、電子記録債権の減少108百万円が主な要因であります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ261百万円減少の3,041百万円となりました。これは電子記録債務の減少122百万円及び短期借入金の減少112百万円が主な要因であります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ61百万円減少の2,255百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失の計上及び配当の支払による利益剰余金の減少77百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は期初の計画を下回っている状況であります。今後、業績予想に関して修正する必要が生じた時点で速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,383,548	1,244,696
受取手形	17,876	8,955
電子記録債権	450,517	341,840
売掛金	679,163	596,130
商品及び製品	1,066,554	1,077,590
仕掛品	224,676	225,855
原材料及び貯蔵品	364,429	390,466
その他	34,601	20,951
貸倒引当金	△120	△100
流動資産合計	4,221,248	3,906,387
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	220,049	214,423
機械装置及び運搬具(純額)	257,348	239,304
土地	410,351	410,351
その他(純額)	33,155	31,816
有形固定資産合計	920,904	895,895
無形固定資産		
リース資産	38,944	33,707
その他	22,731	20,059
無形固定資産合計	61,676	53,767
投資その他の資産		
投資有価証券	323,705	348,986
その他	97,445	96,981
貸倒引当金	△5,004	△5,004
投資その他の資産合計	416,145	440,963
固定資産合計	1,398,726	1,390,625
資産合計	5,619,974	5,297,012

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	408,315	430,492
電子記録債務	557,346	434,838
短期借入金	1,502,000	1,390,000
1年内返済予定の長期借入金	98,248	94,909
未払法人税等	14,354	3,152
賞与引当金	—	24,499
その他	282,764	246,417
流動負債合計	2,863,028	2,624,310
固定負債		
社債	44,000	44,000
長期借入金	332,190	306,361
その他	63,676	67,034
固定負債合計	439,866	417,395
負債合計	3,302,894	3,041,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,711,234	2,711,234
利益剰余金	547,627	470,011
自己株式	△1,245,836	△1,245,836
株主資本合計	2,113,024	2,035,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191,517	207,932
土地再評価差額金	△3,663	△3,663
その他の包括利益累計額合計	187,853	204,268
非支配株主持分	16,202	15,629
純資産合計	2,317,080	2,255,306
負債純資産合計	5,619,974	5,297,012

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	1,174,864	1,139,895
売上原価	919,119	883,734
売上総利益	255,745	256,161
販売費及び一般管理費	307,408	296,989
営業損失(△)	△51,663	△40,828
営業外収益		
受取利息	1,071	1,764
為替差益	—	3,222
その他	1,879	4,871
営業外収益合計	2,950	9,858
営業外費用		
支払利息	5,528	6,609
社債利息	90	72
為替差損	9,763	—
その他	4,304	591
営業外費用合計	19,686	7,273
経常損失(△)	△68,398	△38,243
特別損失		
特別退職金	—	1,100
事業再編損	7,607	—
特別損失合計	7,607	1,100
税金等調整前四半期純損失(△)	△76,006	△39,343
法人税等	3,897	3,150
四半期純損失(△)	△79,904	△42,493
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,331	△572
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△78,572	△41,921

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純損失(△)	△79,904	△42,493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	13,606	16,415
その他の包括利益合計	13,606	16,415
四半期包括利益	△66,297	△26,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△64,965	△25,506
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,331	△572

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	35,051千円	36,181千円

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、建築用ファスナー及びツール関連事業とその他事業を行っておりますが、報告セグメントは単一セグメントであり、その他事業の重要性が乏しいため、記載を省略しております。